



佐久市立望月小学校
学校だより



令和6年(2024年)
2月19日(月)
(担当：校長)

2月の校長講話から

3学期、金管クラブの有志がアンサンブルコンテストに初めて参加したり、児童会選挙や児童総会で新たな取り組みがあったりしたことから、

「挑戦する心が生まれるのはどんなときかな？」

というテーマで話しました。

今回も子どもたちの感想から、その内容をお伝えしたいと思います。

2月の校長講話
令和6年2月14日(水)

テーマ(学習問題)
挑戦する心が生まれるのはどんなときかな？

話の内容(学習課題)

- ①3学期始業式の振り返り
- ②伝えたいこと
- ③「一寸法師」から考える

5, 6年生がスキー教室の日に



4年生の委員、みんなが協力!!



先に当番活動を終えた代表委員も協力!!

全校のために 仲間のために 進んで汗をかく4年生

5, 6年生がスキー教室のときに、代表委員が図書委員を手伝っているのが「すごいな」と思いました。

代表委員は、委員会活動が終わって、遊べるのに図書委員を手伝っていたので、遊ぶことより、他の委員会の手伝いをしていて、「すごいな」と思いました。(4年: [redacted])

→ その代表委員は、仲間を思う気持ちとともに、委員会の仕事を一生懸命にやって、その苦勞を知っているからこそ手伝えるのだと思います。そんな友だちの姿を「すごいな」と感じる心がいいですね。

チャレンジ運動



手を引っ張ってあげるよ...

落ちないでね...

ほくの背中に乗って...

学校生活・授業など全て

会話はフィクションです

一人ではできないことも仲間がいるからできる...

一人ではできないこともみんなで協力し合えばできると思った。

運動会の組体操でもピラミッドなど協力してやったからうまくできたと思うし、学習発表会のマットや跳び箱もみんなでやったから楽しかった。

(5年: [redacted])

→ 自分の体験と重ねながら感想をもったところがいいですね。

テーマ(学習問題)

挑戦する心が生まれるのはどんなときかな？



学ぶため(為)の心

みんながもっています

平等に

備かせ方にちがいはない



心に潤いを与えるシクラメン

おわり

みんなを応援しているよ!!

関係ないけど赤いガーベラの花言葉は「チャレンジ」「限りなき挑戦」だそうです

他にもタンジーの花言葉も「挑戦」らしいです。

(4年: [redacted])

→ シクラメンの話から講話のテーマにも関連づけて「挑戦の花言葉」で検索をして、わかったことを書いたそうです。「知りたい」と思う探究心、わかったことを伝えようとする意欲・表現力がいいですね。

・・・玄関のシクラメンは、「日々の暮らしを大切に」と言っていると思った・・・

(6年: [redacted])

→ 「シクラメンの声に耳を傾けて・・・」という問いに答えるところに、莉桜さんの誠実な生き方を感じます。

共有問題

一寸法師が「広い世の中に出たい」
と思ったのはどうしてかな？

一寸法師の思い

体が小さいという悩み

ばかにされ、いじめられる。

おじいさん、おばあさんの心配

ジャンプ問題

あなたが挑戦しようとしていることはありますか？



広い世の中にはもっと優しい人がいるかもしれないし、都でたくさん学びたいから。

(3年：■■■■)

→ 広い世の中に出て人と出会い、たくさん学びたい・・・と一寸法師の思いをとらえたところがいいですね。

一寸法師は、新しい道へ進もう、そして新しい自分を作ろうとして、広い世の中に出たんだと思います。挑戦しようと思っているのは、参観日をみんなで協力して良い発表にしたいです。

(4年：■■■■)

→ 「新しい自分を・・・」という気づき、「参観日をみんなで協力して・・・」という挑戦がいいですね。

自分が挑戦したいことは、みんなにあいさつをすることです。人に挨拶をすると、心が元気になった気がします。なので、みんなに挨拶をして、心を元気にしたいです！

(3年：■■■■)

→ 「心が元気になる」とあいさつのよさを感じ、「みんなを元気にしたい」と考えているところがいいですね。

チャレンジしていることは、みんなともっと仲良くなることです。全校のみんなと仲良くなりたいです。

(4年：■■■■)

→ 自分が嬉しいだけでなく、みんなが嬉しくなるチャレンジですね。

ジャンプ問題の「あなたが今までに挑戦したこと、挑戦しようとするこ」は、金管クラブに入ったことです。金管クラブは最初「入ろうか入らないか」迷っていましたが、友達に「一緒にやらないか」と誘われていたのもあって、入りました。そしたら楽しくて、「入ってよかったな」と思いました。

最初は「むずかしそうだな。」「ついていけないかな。」ととても不安でしたが、金管クラブに入ってみると、「見たことない楽器が沢山ある！」「吹くの楽しい！」とだんだん楽しくなりました。金管クラブに入ったのも後悔はないので、「挑戦してよかったな」と思いました。

(5年：■■■■)

→ 友だちの誘いを受けて入部し、見たことのない楽器との出会いなどを通して楽しさを感じているところがいいですね。

今日のジャンプ問題で、「あなたはこれから何に挑戦していきたいですか？」とありました。

それに対して私が思ったことは、3つの木を育てることに挑戦してみたいです。なぜかという、「学び合いの木」「思いやりの木」「汗をかく木」は、これから望月小学校を1つのチームにするために、すごく大切なことなので挑戦したいです。

具体的に言うと、学び合いの木だったら自分だけ成長しないで、みんなで助け合いながら成長したら「学び合いの木」がもっと育つと思います。「思いやりの木」だったら、委員会などで意見を出すこともさらに木が育つと思います。体育を真剣に取り組めたら、「汗をかく木」が育つと思います。

これからはこのようなことに挑戦して、6年生として頑張りたいです。

(5年：■■■■)

→ 「望月小学校を一つのチームに・・・」と考えたところなどには児童会長としての自覚や意欲を感じます。

挑戦しようとする心が生まれるのは、「何かに挑もうとする活力だ」と思います。僕が何かに挑戦するとき、「謎のやる気」が出ます。僕はそのやる気で挑戦して成功したこともあります。

なんとなくではなく挑戦しようとするれば、僕は何か活力が生まれるから、だから挑戦しようとする心が生まれるのは、挑もうとする活力だと思います。

これが、ジャンプ問題の答えなんじゃないのかなと思います。

(5年：■■■■)

→ 自分の成功体験を振り返って「謎のやる気」に気づき、ジャンプ問題の答えに結びつけたところがいいですね。